

News Release

2009年11月16日

報道資料

ガーミン社に対する訴訟提起について

パイオニア株式会社は、米国時間11月13日、ポータブルナビゲーションデバイス(PND)メーカーであるガーミンインターナショナル社(Garmin International, Inc. /米国カンザス州 /以下、ガーミン社)及びその関連会社に対し、パイオニアが保有するナビゲーション関連特許^(注1)への侵害行為の差止めを求める訴訟を、米国国際貿易委員会(ITC/International Trade Commission)に提起いたしました。

また、これに先立ち、ドイツ現地時間10月9日にも、ガーミン社及びその関連会社に対し、パイオニアが保有するナビゲーション関連特許^(注2)への侵害行為の差止め及び損害賠償金の支払いを求める訴訟を、ドイツ・デュッセルドルフ地方裁判所に提起いたしました。

当社は、ガーミン社との間で、当該ナビゲーション関連特許のライセンス許諾について交渉を行ってまいりました。当社としては話し合いを通じた友好的な解決を目指してきましたが、残念ながら、ガーミン社より当社ナビゲーション関連特許に対して正当な評価が得られなかったため、やむを得ずこの度の提訴となりました。

当社はナビゲーションの開発において先駆者として業界をリードしてきた歴史があり、その開発の歴史から多数のナビゲーション関連特許を保有しております。今回の提訴により、ガーミン社及びその関連会社が当社特許に対する侵害を認識し、パイオニアの知的財産権を尊重していただくことを期待しております。

以上

(注1)訴訟の対象となるパイオニアのナビゲーション関連特許

米国特許第 5,365,448 号
米国特許第 5,424,951 号
米国特許第 6,122,592 号

(注2)訴訟の対象となるパイオニアのナビゲーション関連特許

欧州特許第 0775892 号
欧州特許第 0508681 号